

# 令和7年度 特別養護老人ホーム事業計画

## I 基本方針

介護保険関係法令の趣旨に従い、各種事業間の連携を密にすることで、個人の尊厳と自立を継続的に支援していく。また、地域包括ケアシステムの深化に向けた在宅関係サービスの柔軟な対応と、終の棲家と言われてきた特別養護老人ホーム事業の更なるサービス向上を図ることで、住み慣れた地域で暮らし続けるための支援体制の構築を目指すとともに、サービスの質の向上および地域福祉を推進する。

## II 事業内容

### 1 特別養護老人ホーム高風園（以下、「高風園」）

特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、居宅介護支援事業、地域包括支援事業の5事業

### 2 特別養護老人ホーム高風園「そめやの里」（以下、「そめやの里」）

特別養護老人ホーム事業、地域密着型ユニット型特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、居宅介護支援事業の5事業

### 3 特別養護老人ホーム明風園（以下、「明風園」）

特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、居宅介護支援事業の4事業

### 4 特別養護老人ホーム菱風園（以下、「菱風園」）

特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業、相談支援事業（障害者福祉サービス）、地域包括支援センター事業の7事業

## III 重点的取組と数値目標

1 当法人の社会的責任と将来の持続可能な事業展開を意識した取組を実践する。特に「未来創造クローバープラン」に定めた内容や目標の達成に向けた取組を強化するため、法人の行動方針を意識して行動する。

### (1) 「人を大切にしよう」

利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めるとともに、職員同士が互いに尊重し合い、最善の業務遂行のために協力し合うことにより、一層のサービスの質の向上に努める。

### (2) 「新しいことに挑戦しよう」

職員一人ひとりが新しい分野に好奇心を持ち一層の高みを目指して、先駆けとなる存在としての歩みを進めていく。

### (3) 「ムダ・ムリ・ムラをなくそう」

生産性向上推進体制を作り、介護サービスの向上と共に働きやすい環境づくりを進め、安定的な経営に繋げていく。

2 令和7年度における重点的な取組

平時にBCP基本対策に順じ訓練などを実施し、非常時に備えると共に、引き続き利用者の安心安全を第一とした適切な介護サービスの提供を行うため、令和7年度においては、下記項目を重点的に取り組んでいくものとする。

### ■介護サービスの質の向上

(1) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努める。

(2) 利用者が住み慣れた地域で「可能な限り自立した日常生活を営む」ことができるよう、日常生活上の支援及び機能訓練等を行うことにより、生活機能の維持向上を目指す。

- (3) ICT・IoT等の介護機器の導入や事務面などの負担軽減、介護用品等に係る最新情報の入手により、積極的に機器・用品等の試行・導入を推進し、サービスの質の向上のため、介護職員等の業務負担を軽減し、利用者と向き合う時間を確保する。

■人材確保・育成

- (4) すべての職員がリクルーターとなり、福祉系学校や関連機関等へSNS活用などによるPR活動を強化する。また、外国人材の活用を含め、高齢者・障がい者雇用など、多様な雇用形態を確保し、幅広い視点での人材発掘・確保を行う。
- (5) OJTを中心とした職員研修やeラーニング等を活用した専門的研修の受講機会の確保により職員スキルの専門性を高め、その能力を生かせる環境を整備する。
- (6) 労働環境・処遇について魅力があると思われるような職場づくりに取り組む。

■地域への貢献

- (7) 地域住民による自発的な活動組織や関係団体・事業者等との連携を図り、利用者、職員が地域の行事や活動に積極的に参加し、介護に係る総合的なノウハウの提供を通して地域社会への貢献に取り組む。
- (8) 施設・地域を花で彩り、心豊かな生活を支援する。
- (9) 職員の多くが認知症サポーターとなり、地域を支える。

■経営の効率化・安定化

- (10) 介護報酬改定に伴い内容を十分に把握するとともに、LIFEとの連携を踏まえた各種加算の積極的な算定による収入増を図り、経営の安定化を目指す。
- (11) BCP対策については、発生時の的確な対応ができるよう、引き続き、平時における体制整備に努めるとともに、各種訓練・研修の実施により多職種協働チームで対応し利用者の安全確保と安定的運営を図る。
- (12) 安定的な稼働率を確保するため、利用希望者のニーズを踏まえた受入れ体制の整備やSNSなどによる、地域住民・関係事業者への施設PRに取り組む。
- (13) 協力医療機関や近隣病院との連携を深め、相互関係を構築していく。

3 各拠点区分の本年度重点課題および数値目標

(1) 高風園

重点課題

- ・災害対策と感染症対策を重点に取り組み、利用される皆様の安全と健康を確保することで、安定的な園運営を図る。
- ・協力医療機関と入所者の急変時等に備えた実効性のある連携体制を構築する。
- ・あんしんセンターを併設している高風園居宅介護支援事業所にそめやの里居宅介護支援事業所の統合を進め、利用者の獲得を目指すとともに、収支を改善する。

数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養（従来）	80床	98.5%	年間平均稼働率
短期入所	8床	78.0%	〃
地域密着型通所介護	18人	12人	1日平均利用者数（※注1）
居宅介護	—	60件	介護 月平均
		6件	介護予防相当 月平均
地域包括支援	—	528件	相談件数（年間）

(2) そめやの里

重点課題

- ・近隣の医療機関や介護保険事業所、地元関係者等との一層の良好な関係性の構築を図り、地域から信頼される存在となるよう、更なる歩みを進めていく。
- ・安定的な経営継続のため、全職員が稼働率の高率維持に向け、一致協力して取り組んでいく。

- ・利用者ニーズを踏まえた質の高いサービスの提供と、そのための職員の介護技術の向上を図っていく。

#### 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養（従来）	34床	98.5%	年間平均稼働率
地域密着型ユニット型特養（個室）	20床	98.5%	”
短期入所	6床	80.0%	”
地域密着型通所介護	10人	7人	1日平均利用者数（※注1）
居宅介護支援	-	92件	介護 月平均
介護予防支援		34件	介護予防相当 月平均

#### （3）明風園

##### 重点課題

- ・地域の医療機関との連携を図り稼働率を上げて、安定的な収益の確保と財政基盤の強化により、円滑な施設運営を図る
- ・老朽化に伴う様々な修繕が必要となることから、計画的に改修及び修繕を進め、サービスと利便性の向上を図っていく。

#### 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養（従来）	80床	95.0%	年間平均稼働率
短期入所	10床	65.0%	”
地域密着型通所介護	18人	12人	1日平均利用者数（※注1）
居宅介護	-	100件	介護 月平均
		30件	介護予防相当 月平均

#### （4）菱風園

##### 重点課題

- ・ICT・IoTの活用推進を図り、成果を法人内で共有する。
- ・各事業所が把握した地域ニーズに基づいて各サービスの内容を見直すことで、より希望に沿ったサービス提供に繋ぐ。

#### 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養（従来）	120床	98.0%	年間平均稼働率（1日平均118名を目標）
短期入所	8床	85.0%	”（1日平均7名を目標）
地域密着型通所介護	15人	12人	1日平均利用者数（※注1）
訪問介護	-	260回	月平均利用回数（※注1）
居宅介護	-	106件	介護 月平均
		60件	介護予防相当 月平均
相談支援（障害福祉）	-	500件	相談件数（年間）
		390件	請求件数（年間）
地域包括支援	-	4,400件	相談件数（年間）

※注1：「数値目標」における通所介護ならびに訪問介護の定員・目標値は、介護予防相当サービスの利用者を含む。また「そめやの里」は基準該当障害福祉サービスも含む。